

事務事業の概要・計画 (PLAN)

事務事業名	観光イベント事業	会計名称	一般会計		担当課	経済雇用戦略課	
		予算科目	7 款 1 項 4 目	事業番号	3200	所属長名	大谷基文
事業評価の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 評価対象事業 <input type="checkbox"/> 評価対象外事業 (事業の概要・結果のみ)				担当責任者名	伊予岡一幸	
法令根拠等	伊予市観光協会事業費補助金交付要綱伊予市花まつり事業費補助金要綱伊予市交流促進観光振興事業費補助金交付要綱				実施期間	【開始】	平成 18 年度
総合計画での位置付け	産業振興都市の創造 賑わいのある観光の振興					【終了】	平成 年度(予定) <input checked="" type="checkbox"/> 設定なし
総合計画における本事業の役割	魅力あるイベントや情報発信により、観光客誘致を推進する。						
事業の対象	伊予市観光協会、伊予市花まつり推進委員会、伊予市トライアスロン大会inふたみ実行委員会			事業の目的	観光産業としての重要性を認識しながら、観光施設や観光資源を活用した各種イベントや情報発信を行う。		
事業の内容 (整備内容)	観光協会等や市民、関係機関との連携を強化して、観光客のニーズにあったソフト面とハード面を一体化させた事業の展開行う。			昨年度の課題に対する具体的な改善策	継続した各種イベントの見直しを図る。		

事業活動の内容・成果 (DO)

事業費及び財源内訳 (千円)							事業活動の実績 (活動指標)					
項目	前年度決算	当初予算額	補正予算額	継続費その他	翌年度繰越	決算額	項目	単位	29 年度実績	30 年度予定	9月末の実績	30 年度実績
直接事業費	21,766	20,089	0	0	0	21,783	イベントの開催回数	回	10	10	9	10
財源内訳												
国庫支出金		0	0	0	0	0						
県支出金		0	0	0	0	0						
地方債		0	0	0	0	0						
その他		0	4,000	0	0	0	本庁地域入込み客数	人	51200	43000	10150	10150
一般財源	21,766	20,089	△ 4,000	0	0	21,783						
職員の人工(にんく)数	0.90	0.97				0.97	中山地域入込み客数	人	15500	9000	18200	18200
1人工当たりの人件費単価	8,017	7,982				7,982						
※ 直接事業費+人件費	28,981	27,832				29,526						
主な実施主体	直接実施、伊予市観光協会、伊予市花まつり推進委員会、伊予市トライアスロン大会inふたみ実行委員会		実施形態(補助金・指定管理料・委託料等の記載欄)	補助金(15,371千円)			双海地域入込み客数	人	12200	5000	9000	9200
向こう5年間の直接事業費の推移(千円)					31 年度	32 年度	33 年度	34 年度	35 年度	5年間の合計		
					20,198	20,200	20,200	20,200	20,200	100,998		
成果指標	指標	市内イベント入込み客数	単位	⇒	区分年度	29 年度	30 年度	31 年度	目標	毎 年度		
			人		目標	56000	57000	58000	1000			
	指標設定の考え方	年間イベントを伊予市内各地で実施することによって、リピーターの増だけでなく年間通じて来訪者のあるオールシーズン化を目指す。			実績	78900	37550					
	指標で表せない効果											

事務事業評価 (CHECK)

新たな課題や当初の改善策に対する対応状況 (今年度の途中経過)		継続した各種イベントの見直しを図る。								
事務事業評価	自己判定 (担当責任者)	妥当性	目的の妥当性	5 4 3 2 1 この事業では施策の目的を果たすことができない。	3	合計点が 14~15 : S 10~13 : A 8~9 : B 5~7 : C 3~4 : D	B	事業成果・工夫した点 事業の苦勞した点・課題	観光協会の職員体制が整い、イベント運営業務においては、市がサポートを行い実施することができた。	
			社会情勢等への対応	5 4 3 2 1 社会情勢又は行政事務に対応しておらず、見直しが必要である。	3					
			市の関与の妥当性	5 4 3 2 1 市が積極的に関与・実施すべき事業である。	3					
		有効性	事業の効果	5 4 3 2 1 市民生活や行政内部の課題解決に向けて対応できている。	3					
			成果向上の可能性	5 4 3 2 1 既に相応の成果を得ているが、まだまだ成果向上の余地がある。	3					
			施策への貢献度	5 4 3 2 1 施策推進につなげることができている。	3					
	効率性	手段の最適性	活動指標の実績も上がらず、効率的な手段の見直しが必要である。	3						
			投入コスト以上の成果を得ており、コスト削減の余地は見当たらない。	3						
		コスト効率	5 4 3 2 1 コスト削減に向けた取り組みを実施し、それに見合う成果を得ている。	3						
	市民(受益者)負担の適正	5 4 3 2 1 他事例と比較し、財源・税負担も含め市民の負担は適正と認める。	2							
	一次判定 (所属長)	妥当性	目的の妥当性	5 4 3 2 1 この事業では施策の目的を果たすことができない。	4	合計点が 14~15 : S 10~13 : A 8~9 : B 5~7 : C 3~4 : D	A		事業の方向性	<ul style="list-style-type: none"> ■ 事業継続と判断する。 <input type="checkbox"/> 事業縮小と判断する <input type="checkbox"/> 事業廃止と判断する (判断の理由) 地域の特徴を活かしたイベントの開催により年との交流を促進するとともに、伊予市の魅力を情報発信するため、事業継続が必要と判断する。
			社会情勢等への対応	5 4 3 2 1 社会情勢又は行政事務に対応しておらず、見直しが必要である。	3					
市の関与の妥当性			5 4 3 2 1 市が積極的に関与・実施すべき事業である。	3						
有効性		事業の効果	5 4 3 2 1 市民生活や行政内部の課題解決に向けて対応できている。	3						
		成果向上の可能性	5 4 3 2 1 既に相応の成果を得ているが、まだまだ成果向上の余地がある。	3						
		施策への貢献度	5 4 3 2 1 施策推進につなげることができている。	3						
効率性	手段の最適性	活動指標の実績も上がらず、効率的な手段の見直しが必要である。	3							
		投入コスト以上の成果を得ており、コスト削減の余地は見当たらない。	3							
	コスト効率	5 4 3 2 1 コスト削減に向けた取り組みを実施し、それに見合う成果を得ている。	3							
市民(受益者)負担の適正	5 4 3 2 1 他事例と比較し、財源・税負担も含め市民の負担は適正と認める。	3								
所属長の課題認識	市民(受益者)負担の適正	他事例と比較し、財源・税負担も含め市民負担の見直しが必要である。	3							
		他事例と比較し、財源・税負担も含め市民負担の見直しが必要である。	3							
		他事例と比較し、財源・税負担も含め市民負担の見直しが必要である。	3							

施策を踏まえた判断	二次判定	<input type="checkbox"/>	一次判定結果は以下の点について良好と評価し、更なる事業推進を求める。	⇒ 指摘事項を踏まえ、事務改善、事業推進に努め、今年度の事務事業評価シートに反映させること。
		<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業継続と判断する。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業継続と判断するが、以下の課題を新たに追加する。 観光イベントは伊予市観光協会の本部と支部が一体となり、実行委員会及び地域の協力体制づくりを構築する必要があることから、観光協会と連携して推進されたい。	
		<input type="checkbox"/>	一次判定は以下の点について外部評価が必要と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。	
		<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業縮小と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。	
		<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業廃止と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。	
		<input type="checkbox"/>	既に事業廃止が決定していることから、廃止に向けた手続を行う。	

行政評価委員会の答申	外部評価	答申の内容

今後の方向性 (ACTION)

の経営者判断	事業の方向性	コメント欄	
	<input type="checkbox"/>	さらに重点化する。	
	<input type="checkbox"/>	現状のまま継続する。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	右記の点を見直しの上、継続する。	
	<input type="checkbox"/>	事業の縮小を行う。	
<input type="checkbox"/>	事業の休止、廃止を行う。		